

# 学術手話通訳のための実践セミナー

## オブザーバー募集

近年、聴覚障がい者の大学進学は幅広い専攻分野にわたっており、大学院で博士号を取得し、学術研究活動を行うケースも増えてきました。そこで、障がい学生支援や手話言語研究プロジェクトを持つ関西地域の大学・機関が提携し、学術手話通訳について実践的に学べるセミナーを開催します。参加対象は手話通訳資格を持つ方々ですが、学術手話通訳の利用と関わりのある方もオブザーバーとして参加することができます。

皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

※手話の読み取り通訳はつきません

第1回	日時：2018年 <b>3月4日</b> (日)10:00～16:00 場所：キャンパスプラザ京都(京都駅烏丸中央口徒歩5分) 講師：木村晴美(国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科教官) 内容：モデル発表の文字起こし原稿をもとに表現通訳を行い、日本手話の文法的説明を交えながら講師からアドバイスを受けます。
第2回	日時：2018年 <b>6月16日</b> (土)10:00～16:00 場所：大阪教育大学 天王寺キャンパス(JR寺田町駅徒歩5分) 講師：性全幸(国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科非常勤講師) 甲斐更紗(九州大学キャンパスライフ・健康支援センター特任助教) 中野聡子(大阪大学キャンパスライフ健康支援センター講師) 内容：ポスター発表におけるやりとりについて表現通訳、読みとり通訳を行い、講師からアドバイスを受けます。
第3回	日時：2018年 <b>8月4日</b> (土) 10:30～16:00 場所：関西学院大学 大阪梅田キャンパス(予定) 講師：飯泉菜穂子(国立民族学博物館人類基礎理論研究部特任教授) 中野聡子(大阪大学キャンパスライフ健康支援センター講師) 望月直人(大阪大学キャンパスライフ健康支援センター准教授) 内容：事前準備・打合せの行い方について、実際のシンポジウム資料やモデル発表をもとに、グループワークを取り入れながら学びます。

### 参加対象

- 共催大学の、聴覚障がい学生・手話および手話通訳に関心のある学生
  - 学術手話通訳の利用に関わる方
- ※手話通訳者は「手話通訳」参加枠でご応募ください

### 定員

各回 10名程度(先着順)

### 参加費

無料

### 申込方法

<https://goo.gl/forms/vzQSydTk3jEkqkrw2> からお申込みください。

必須記入事項は、■所属、■名前、■聴覚障がいの有無、■手話および手話通訳の経験、または学術手話通訳との関わり、■参加希望回(複数可)、■連絡先メールアドレス1(ファイル添付が可能なもの)、■連絡先メールアドレス2(当日連絡の取れるもの)、です。

### 申込期日

2018年2月23日(金)

### お問い合わせ

大阪大学キャンパスライフ健康支援センター

TEL:06-6805-6107

MAIL : info@hacc.osaka-u.ac.jp

[主催]大阪大学キャンパスライフ健康支援センター

[共催]高等教育アクセシビリティプラットフォーム(京都大学学生総合支援センター)、大阪教育大学障がい学生修学支援ルーム、国立民族学博物館(日本財団助成手話言語学研究部門 学術手話通訳研修事業)、関西学院大学手話言語研究センター

[後援]日本特殊教育学会